

病態制御医学講座 小児科学

1. 領域構成教職員・在職期間

| | | |
|------|-------|---------------------------------------|
| 教授 | 大嶋勇成 | 1998年9月- (2010年11月-現職) |
| 講師 | 安富素子 | 2009年4月- (2015年6月-現職) |
| 講師 | 鈴木孝二 | 2009年4月-2010年3月、2012年4月- (2019年4月-現職) |
| 講師 | 奥野貴士 | 2012年4月- (2021年4月-現職) |
| 助教 | 川崎亜希子 | 2014年6月-2017年3月、2017年4月- (2019年4月-現職) |
| 助教 | 五十嵐愛子 | 2015年7月- (2017年8月-現職) |
| 助教 | 吉川利英 | 2017年4月- (2019年3月-現職) |
| 助教 | 湯浅光織 | 2017年8月- (2021年4月-現職) |
| 助教 | 林 泰平 | 2019年4月- (2020年4月-現職) |
| 特命助教 | 小坂拓也 | 2020年4月- |
| 特命助教 | 山田健太 | 2020年4月- |
| 特命助教 | 伊藤尚弘 | 2021年4月- |
| 医員 | 磯崎由宇子 | |
| 医員 | 有賀 謙 | |
| 医員 | 前田夢吉 | |
| 医員 | 清水達人 | |
| 医員 | 島田舞子 | |
| 医員 | 新田祥代 | |
| 医員 | 亀川昌平 | |
| 医員 | 中野優也 | |

2. 研究概要

研究概要

病態制御医学講座／小児科学領域および附属病院／小児科・総合周産期母子医療センターで実施されている研究は、「アレルギー・免疫・感染部門」、「血液・腫瘍部門」、「内分泌・代謝・栄養・先天異常部門」、「神経・発達・子どものこころ・成育・保健部門」、「胎児・新生児・未熟児部門」、「腎・泌尿器部門」の6部門に分類される。個々の部門はそれぞれ独立して、また、相互に協力して、研究を実施した。

(免疫・アレルギー部門)

小児のアレルギー疾患、免疫疾患、感染症を対象に、その病因・病態の解析と治療法の開発のための研究を実施している。科学研究費補助金・基盤研究(C)「食物アレルギーに対する経皮免疫療法とアジュバントの開発」(研究代表者)、科学研究費補助金・基盤研究(C)「食物アレルギー難治化における濾胞性ヘルパーT細胞とトリプトファン代謝の役割の解明」(研究代表者)、科学研究費補助金・若手研究「食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析」(研究代表者)等を行い、小児アレルギー性疾患の病因病態の解析、食物アレルギーの新規治療法の開発、気管支喘息における気道リモデリング機序の解析を行った。また、Allergy International編集委員、日本小児アレルギー学会編集副委員長、日本小児アレルギー学会食物アレルギーガイドライン委員、小児気管支喘息ガイドライン・システマティックレビュー委員などの活動を通じ、我が国の食物アレルギーガイドライン、小児気管支喘息管理ガイドラインの作成に中心的な役割を果たした。原発性免疫不全症や小児膠原病、炎症性腸疾患、自己炎症性疾患の病態解析を行い、治療成績の改善につなげている。また、アレルギー疾患対策拠点病院として福井県の学校における食物アレルギー対応に貢献し、医療関係者に対する啓発活動を行った。さらに、隔月Webを活用したアレルギー勉強会を開催し、県内のアレルギー診療の均質化に取り組んでいる。

(血液腫瘍部門)

日本小児がん研究グループ(JCGG)の参加施設として、白血病・悪性リンパ腫などの造血器腫瘍、神経芽腫などの固形腫瘍について最新の臨床治療研究を行うと共に、再生不良性貧血や免疫不全症などの非腫瘍性疾患も含めた難治性疾患の治療も実施している。日本骨髄バンクによる移植認定施設として、非血縁者間同種造血幹細胞移植に取り組み、小児がん拠点病院の連携病院として地域における小児がん診療の中核を担っている。また、日本小児血液・がん学会専門医研修施設、日本血液学会専門医研修施設として若手医師の研究・教育・育成にも力を入れている。JCGG専門委員会では支持療法委員として小児がん治療のための支持療法に関する研究・調査および指針の策定に関与している。また、長期フォローアップ外来を設置しており、自院だけでなく他院で小児がん治療を受けた患者さんの長期的な健康管理、社会的な悩み等についても多職種で連携を行い対応している。

(胎児・新生児部門)

新生児の呼吸生理、病的新生児の水・電解質調節の病態生理、病的早産児・新生児の障害なき発育の追求を行っている。アミノ酸・アシカルニチンプロファイルを用いた未熟児のアミノ酸・脂質代謝の検討、早産児における将来の慢性腎不全のリスク評価、福井県の新生児・乳児死亡に関する調査研究(2023年度福井県事業)を進めている。また、新生児低体温療法レジストリーによる我が国の新生児蘇生法ガイドラインの普及と効果の評価に関する研究、未熟児動脈管閉鎖症に対するアセトアミノフェン静注療法の安全性及び有効性に関する多施設共同ランダム化比較試験に参加している。

(内分泌・代謝部門)

先天代謝異常症・小児内分泌疾患の病因・病態解明と診断・治療法の開発に関する研究を実施している。わが国における先天代謝異常症化学診断の中心施設として、全国各地の医療機関研究機関からアンルカルニチン・アミノ酸・有機酸分析の依頼を受け付け、多数の脂肪酸代謝異常症・アミノ酸代謝異常症・有機酸代謝異常症患者の化学診断に貢献している。また、各地の自治体・検査機関でのスクリーニング精度管理および陽性判定法を検討し、運用に関する支援を行っている。また、2022年度も引き続き新生児マススクリーニングにおいて多発する脂肪酸代謝異常症偽陽性例に対応するため、これまでに確立してきた「脂肪酸酸化能検査(末梢血を用いた脂肪酸代謝異常症の診断法)」に関する研究を行った。現在県内外の施設から本検査の依頼を受け、診断支援を行っている(2022年度実施件数：9件)。福井県子ども未来課の協力を得て、2023年度から新生児拡大マススクリーニングを福井県で導入する体制を整えた。

(神経発達部門)

小児神経・筋疾患、神経発達症の病因・病態の解明、有用な診断法の開発と有効な治療や療育法の開発に関する研究を実施している。科学研究費助成金(基盤研究C「教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築(研究代表者)」、若手研究「発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発(研究代表者)」)などの援助を受けて、小児の神経発達症の病態解明や診断に有用なバイオマーカーの開発、神経発達症とその家族(特にきょうだい)に対する有効な支援方法の開発、神経発達症を対象とし非線形解析やネットワーク解析を用いた発達障害における脳内神経ネットワーク障害の解明、発達性ディスレクシアに対する早期介入の試み、睡眠障害のある神経発達症の評価と早期介入の試み、てんかんと睡眠に関する研究等を行い、その成果を国内外の専門学会に報告してきた。また、福井県で唯一の日本小児神経学会小児神経専門医研修認定施設として、希少疾患や難治性疾患の診断や治療を行い、その成果を学会や専門誌に報告してきた。福井県内の小児神経専門医を志す若手医師育成や専門的な指導を行うために、小児神経に関する画像、脳波、発達の勉強会を定期的に開催し、公立小浜病院や市立敦賀病院で小児神経・精神疾患の専門外来を開設することで福井県内の小児神経の専門的診療ネットワークを構築している。神経発達症などの小児精神疾患に関しては、附属病院子どものこころ診療部、福井県内の療育機関、教育機関や行政機関と連携を取りながら、神経発達症の診断、治療や専門医師の育成に力を注いでいる。また福井県内の小児科医を対象にオンラインでの発達勉強会を月1回で開始し、専門機関とかかりつけ医との連携強化、また地域における発達診療の底上げを図っている。

(腎臓部門)

小児の腎・尿路疾患における早期診断並びに効果的治療法の開発、改善を目指した研究を行っている。小児特発性ネフローゼ症候群児の唾液中の再発予測マーカーの検討を行っている。CAKUT (congenital anomalies of kidney and urinary tract) に対しては、胎生期からの効果的な介入方法を検討している。定期的に福井県小児腎疾患症例検討会を開催し、福井県下での学校検尿有所見者に対する二次精密検査の標準化プロトコールの作成を行い、2019年4月より始動した福井県版学校検尿システムと福井県版学校検尿マニュアルの有効性の検証と有所見者の全量把握に努めている。

キーワード

小児科学, アレルギー性疾患, 膠原病, 自己免疫疾患, 自己炎症性疾患, 感染症, 原発性免疫不全症, 炎症性腸疾患, 血液疾患, 造血器腫瘍, 固形腫瘍, 代謝異常, 栄養性疾患, 内分泌疾患, 新生児マススクリーニング, 質量分析法, 小児神経・筋疾患, 発達障がい, 子どものこころ, 発達脳科学, 胎児・未熟児・新生児, 栄養・発育, ネフローゼ症候群, 糸球体腎炎, 先天性腎尿路奇形, 尿路感染症, 腎不全

業績年の進捗状況

特色等

小児科学の各専門領域で優れた研究を実施し、その成果を国内外に発信している。同時に、小児アレルギー疾患の治療・管理ガイドラインの策定や先天代謝異常症のマス・スクリーニング、発達障害の支援体制の構築など、近年社会的に問題となっている疾患の診療・予防・管理に直接結びつく研究を継続して行っている。福井県の医療・保健行政に対し、関係する各種委員会の委員として参加することにより貢献している。免疫・アレルギー部門は、アレルギー疾患対策拠点病院として患者・医療関係者に対する啓発活動などを通してその中心的役割を担っている。さらに、大学教育再生戦略推進費課題解決型高度医療人材養成プログラムに採択された北陸高度アレルギー専門医療人育成プランによりアレルギー診療に携わる医療人育成に努めている。血液・腫瘍部門は福井県唯一の骨髄移植認定施設として、骨髄移植治療成績の向上のための臨床研究を進め、国内外の大規模な専門施設にひけをとらない治療成績を上げている。新生児・未熟児部門は日本周産期・新生児医学会認定の専門医研修施設として新生児専門医の育成を行うとともに県内の新生児医療ネットワークの運営に携わった。代謝・内分泌部門は免疫・神経部門と協働し福井県における新生児拡大マススクリーニング実施体制を整えた。神経・発達部門は小児科の積極的な関与が求められる「発達障害」や「こころ」の問題を抱える児に対する支援を、治験・臨床試験の推進、地域との学際的・有機的な連携のもとに、積極的に行っている。腎・泌尿器部門は福井県医師会と協力して構築した福井県内の学校検尿精密検査体制の運営に中心的役割を果たしている。このように、小児科学・小児医療の多くの分野で、社会に大きく貢献している。

本学の理念との関係

小児科学領域は、上述の研究概要、研究進展状況、特色に記載したごとく、本学の理念である先端的医療人および医学研究者の育成、世界をリードする水準の研究成果の創出、高度な医療の実践、のすべての項目において、それに合致した優れた活動を実施している。

3. 研究実績

| 区分 | 編数 | | インパクトファクター(うち原著のみ) | |
|--------|---------------|--------|--------------------|----------------|
| | 2016~2021年分 | 2022年分 | 2016~2021年分 | 2022年分 |
| 和文原著論文 | 30 | 5 | — | — |
| 英文論文 | ファーストオーサー | 13 | 42.76(42.76) | 18.802(11.324) |
| | コレスポンディングオーサー | 15 | 40.601(40.601) | 7.187(7.187) |
| | その他 | 15 | 39.439(38.859) | 15.984(15.984) |
| | 合計 | 31 | 10 | 87.601(87.601) |

(A) 著書・論文等

(1) 英文: 著書等

a. 著書

b. 著書(分担執筆)

c. 編纂・編集・監修

(2) 英文: 論文等

a. 原著論文(審査有)

2231089

Tanaka K, Yasutomi M, Kosaka T, Watanabe Y, Hasegawa M, Itoh N, Ohshima Y.: Anti-MDA5 antibody in the diagnosis of unexplained oral ulcers and eruptions, *Pediatrics International*, 65(1), e15539, 20230322 (症例報告), #1.617

2231090

Shinya Osone, Kunihiro Shinoda, Nobuyuki Yamamoto, Koji Suzuki, Michihiro Yano, Yuji Ishida, Yuya Saito, Akihisa Sawada, Hirozumi Sano, Yoko Kato, Yuichi Shinkoda, Mariko Kakazu, Naoko Mori, Shuki Mizutani, Keitaro Fukushima: Current methods of preventing infectious disease and managing febrile neutropenia in childhood cancer patients: a nationwide survey in Japan, *Int J Clin Oncol.*, 28(2), 331-340, 202302, DOI: 10.1007/s10147-022-02282-x., #3.85

2231091

Yasutomi M, Nitta S, Hayashi T, Yoshikawa T, Naito T, Ohshima Y.: Ulcerative colitis developed after remission of eosinophilic pneumonia, *Pediatr Int.*, 65(1), e15486, 202301, DOI: 10.1111/ped.15486. (症例報告), #1.617

2231092

Keiichi Sugihara, Miori Yuasa, Yuko Isozaki, Ikue Hata, Yusei Ohshima, Takashi Hamazaki, Toshihiko Kakiuchi, Masato Arai, Noboru Igarashi, Yumiko Kotani, Tokiko Fukuda, Reiko Kagawa, Go Tajima, Yosuke Shigematsu: Severity estimation of very-long-chain acyl-CoA dehydrogenase deficiency via 13 C-fatty acid loading test, *Pediatr Res*, 92(5), 1391-1399, 202211, DOI: 10.1038/s41390-022-01979-z, #3.953

業績一覧

- 2231093** Yuzuru Ariga, Shulin Low, Hitomi Hoshino, Tsutomu Nakada, Tomoya O. Akama, Akifumi Muramoto, Mana Fukushima, Takahiro Yamauchi, Yusei Ohshima, and Motohiro Kobayashi: Expression and Clinical Significance of Spi-B in B-cell Acute Lymphoblastic Leukemia, *J Histochem Cytochem.*, 70(10), 683-694, 202210, DOI: 10.1369/0021554221130383, #4.137
- 2231094** Makoto Honda, Yosuke Shigematsu, Mihoko Shimada, Yoshiko Honda, Katsushi Tokunaga, Taku Miyagawa: Low carnitine palmitoyltransferase 1 activity is a risk factor for narcolepsy type 1 and other hypersomnia, *Sleep*, 45(10), zsac160, 20221010, DOI: 10.1093/sleep/zsac160, #6.313
- 2231095** Itoh N, Yasutomi M, Oyama T, Hasegawa M, Ohshima Y: Progress of telangiectasia macularis eruptiva perstans exacerbated egg allergy, *Pediatrics International*, 64(1), e15235, 20220720, DOI: 10.1111/ped.15235, #1.617
- 2231096** Yoshimitsu Osawa, Hironori Kobayashi, Go Tajima, Keiichi Hara, Kenji Yamada, Seiji Fukuda, Yuki Hasegawa, Junko Aisaki, Miori Yuasa, Ikue Hata, Satoshi Okada, Yosuke Shigematsu, Hideo Sasai, Toshiyuki Fukao, Takumi Takizawa, Seiji Yamaguchi, Takeshi Taketani: The frequencies of very long-chain acyl-CoA dehydrogenase deficiency genetic variants in Japan have changed since the implementation of expanded newborn screening, *Mol Genet Metab*, 136(1), 74-79, 202205, DOI: 10.1016/j.ymgme.2022.03.009, #4.204
- 2231097** S.Saikawa, M.Tagu, Y.Matsuda, K.Suzuki, A.Yamaguchi, M.Fukushima, Y.Imamura, H.Ito, O.Yokoyama: Primary Ewing's sarcoma/primitive neuroectodermal tumor of the kidney and its clinical features, *IJU CASE REPORTS*, 5(5), 330-333, 20220520, DOI: 10.1002/iju5.12471 (症例報告)
- b. 原著論文 (審査無)**
- c. 原著論文 (総説)**
- 2231098** Hiroki Murai, Makoto Irahara, Mayumi Sugimoto, Yuri Takaoka, Kyohei Takahashi, Takuya Wada, Kiwako Yamamoto-Hanada, Ikuro Okafuji, Yoshiyuki Yamada, Masaki Futamura, Motohiro Ebisawa: Is oral food challenge useful to avoid complete elimination in Japanese patients diagnosed with or suspected of having IgE-dependent hen's egg allergy? A systematic review, *Allergol. Int.*, 71(2), 221-229, 202204, DOI: 10.1016/j.alit.2021.09.005, #7.478
- d. その他研究等実績 (報告書を含む)**
- e. 国際会議論文**
- 2231099** Masaki K. Haruta J, Hyakutake M, Sakashita M, Ogawa Y, Inomata T, Kan-o K, Sato S, Nakajima S, Fukushima A, Morita H, Kanzaki S, Fukunaga K, Ishizuka T, Oyama N, Kidoguchi M, Yasutomi M, Adachi T: Formation of an Interdisciplinary and Multidisciplinary Learning Community for Allergology Education, The 54th Annual Meeting of the Japan Society for Medical Education, 137-137, 202208
- 2231100** Itoh N, Yasutomi M, Oyama N, Hasegawa M, Ohshima Y: A pediatric case of egg allergy exacerbated by progression of telangiectasia macularis eruptiva perstans, *EAAACI2022*, 202207
- (3) 和文: 著書等**
- a. 著書**
- b. 著書 (分担執筆)**
- 2231101** 湯浅光織, 重松陽介: 検査依頼: 福井大学医学部附属病院 小児科代謝検査部門: 窪田満: 外来で見つける先天代謝異常症 シマウマ診断の勧め (小児科ベストプラクティス), 1, 中山書店, 20230130, 978-4-521-74924-2
- c. 編集・編集・監修**
- (4) 和文: 論文等**
- a. 原著論文 (審査有)**
- 2231102** 重松 陽介, 湯浅 光織, 大嶋 勇成, 畑 郁江: 乳児急性片麻痺で急性発症したプロピオン酸血症患者の成人期までの経過報告, 特殊ミルク情報 (先天性代謝異常症の治療), 58, 14-17, 202302
- 2231103** 桑山 信希, 野口 篤子, 土田 聡子, 田村 真通, 村上 耕介, 湯浅 光織, 但馬 剛, 高橋 勉: 新生児スクリーニング陰性であったが横紋筋融解を機に診断したCPT2欠損症の乳児例, *日本先天代謝異常学会雑誌*, 38(1), 202211 (症例報告)
- 2231104** 明田 隼機, 吉川 利英, 前田 夢吉, 山田 健太, 大嶋 勇成: 皮膚生検で診断に至った壊疽性丘疹状結核疹の1例, *小児感染免疫*, 34(4), 285-290, 20221101 (症例報告)
- 2231105** 伊藤 尚弘, 安富 素子, 村井 宏生, 森岡 茂己, 石原 靖紀, 小倉 一将, 谷口 義弘, 大嶋 勇成: オンライン勉強会によるアレルギー診療均霏化の試み, *日本小児アレルギー学会誌*, 36(3), 217-223, 202208, DOI: 10.3388/jspaci.36.217
- 2231106** 清水 沙知, 小坂 拓也, 巨田 元礼, 村井 宏生, 川谷 正男, 畑 郁江, 平城 直子, 竹内 元浩, 大嶋 勇成: 早期診断とステロイドパルス療法が予後改善につながった急性壊死性脳症の1例, *小児科臨床*, 75(2), 191-195, 202204 (症例報告)
- b. 原著論文 (審査無)**
- c. 総説**
- 2231107** 大嶋 勇成: 呼吸機能の成長発達とリモデリング, *日本小児呼吸器学会雑誌*, 33(1), 47-50, 202206
- d. その他研究等実績 (報告書を含む)**
- 2231108** 畑 郁江, 杉原 啓一, 湯浅 光織: 先天代謝異常 フルクトース-1,6-ビスホスファターゼ欠損症, *小児内科*, 54(増刊), 215-217, 202212
- 2231109** 安富素子: アレルギー診療スキルアップ講座 (No. 8) 食物アレルギー ベーシック, *新薬と臨床*, 71(9), 953-960, 202209
- 2231110** 井上 祐三朗, 大嶋 勇成: ガイドライン解説 食物アレルギーガイドライン2021 第4章 免疫学の知識, *日本小児アレルギー学会誌*, 36(2), 195-201, 202206, DOI: 10.3388/jspaci.36.195
- e. 国際会議論文**

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

2231111

Jun Mori, Taizo Furukawa, Kazuki Kodo, Miori Yuasa, Mitsuru Kubota, Yosuke Shigematsu: A girl with urinary succinylacetone-negative Tyrosinemia type 1 who did following liver failure., 第63回先天代謝異常学会学術集会
第18回アジア先天代謝異常症シンポジウム, 熊本, 20221124, 日本先天代謝異常学会雑誌

2231112

Itoh N. Yasutomi M. Oyama N. Hasegawa M. Ohshima Y: A pediatric case of egg allergy exacerbated by progression of telangiectasia macularis eruptiva perstans, EAACI2022, web, 20220703

2231113

Motoko Yasutomi, Akiko Kawasaki, Hisako Hayashi, Maiko Shimada, Sachiyo Nitta, Naohiro Itoh, Hiroki Murai, Yusei Ohshima: Problems of online education for nursery school workers in pre-hospital care of anaphylaxis, 第59回日本小児アレルギー学会 Asia Pacific Academy of Pediatrics Allergy, respirology and immunology 2022, 20221113

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2231114

山田健太, 竹内典子, 吉田美智子, 村松尚子, 山本翔大, 奥園清香: 日本小児科学会と日本臨床微生物学会のコラボレーションセミナー
「覗いてみよう小児の感染症診療現場!」症例で共有する思考プロセス”, 第34回日本臨床微生物学会総会・学術集会, 20230204

2231115

村井宏生, 二村恭子, 森雄司, 伊藤尚弘: Small Interest Group 3 ブリックテスト・パッチテスト, 第59回日本小児アレルギー学会学術大会, 20221112

c. 一般講演 (口演)

2231116

前田夢吉, 小坂拓也, 巨田元礼, 川谷正男, 大嶋勇成, 滝口慎一郎, 平谷美智夫: ディスレクシア児287例の利き手調査研究, 第64回日本小児神経学会学術集会, 群馬, 20220605, 脳と発達 第64回日本小児神経学会学術集会プログラム・抄録集, 54(学術集会), S277, 20220501

2231117

香川礼子, 但馬剛, 佐倉文祥, 宇都宮朱里, 原圭一, 森田理沙, 真田和哉, 田原昌博, 宇都宮裕人, 湯浅光織, 重松陽介, 笹井英雄, 岡田賢: 心筋症・QT延長症候群におけるプロピオン酸血症罹患状況の調査, 第125回日本小児科学会, 福島, 20220415, 日本小児科学会雑誌

2231118

正木 克宜(慶応義塾大学医学部附属病院 アレルギーセンター), 春田 淳志, 百武 美沙, 坂下 雅文, 小川 靖, 猪俣 武範, 神尾 敬子, 佐藤 さくら, 中島 沙恵子, 福島 敦樹, 森田 英明, 神崎 晶, 福永 興彦, 石塚 全, 尾山 徳孝, 木戸口 正典, 安富 素子, 足立 剛也, 免疫アレルギー疾患研究10か年戦略次世代タスクフォース: アレルギー診療教育のための多職種・学際的学習共同体の形成 (Formation of an interdisciplinary learning community for multidisciplinary allergology education), 第54回日本医学教育学会大会, 20220806

2231119

山田健太, 吉川利英, 安富素子, 大嶋勇成: 当施設で経験した小児尿路感染症におけるESBL産生菌の分離状況, 第54回日本小児感染症学会総会・学術集会, 20221106

2231120

坂下雅文, 意元義政, 齋藤杏子, 菅野真史, 徳永貴広, 木村学, 土田晋也, 小倉一将, 深田靖人, 宮崎悠人, 清水杏奈, 鈴木孝二, 中川智和, 大嶋勇成, 藤枝重治: ミニシンポジウムMS28 アレルギー疾患の発症因子 コロナ禍のマスク着用によるスギ花粉症新規発症に関するスギ抗原特異的IgE調査, 第71回日本アレルギー学会学術集会, 20221007

2231121

安富素子, 新田祥代, 伊藤尚弘, 川崎亜希子, 林泰平, 吉川利英, 大嶋勇成: 好酸球性肺炎発症後に潰瘍性大腸炎と診断された1例, 第71回日本アレルギー学会学術集会, 20221007

2231122

伊藤尚弘, 亀川昌平, 新田祥代, 林泰平, 安富素子, 玉村宗一, 谷口義弘, 大嶋勇成: 全身型若年性特発性関節炎の血球貪食症候群の予防とコントロールに対して、トシリズマブ導入前の血漿交換が有用であった2症例, 第31回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 202210, 第31回日本小児リウマチ学会総会・学術集会プログラム抄録集, 31, 154, 2022

d. 一般講演 (ポスター)

2231123

山田健太, 大嶋勇成: 舌根部甲状+44:47舌管嚢胞と喉頭軟化症を合併した極低出生体重児, 第17回日本小児耳鼻咽喉科学会, 富山市, 20220721, 日本小児科学会雑誌, 126(9), 1347, 20220901

2231124

川谷正男, 滝口慎一郎, 前田夢吉, 小坂拓也, 巨田元礼, 平谷美智夫: 自閉スペクトラム症同胞例における女児の臨床的特徴, 第64回日本小児神経学会学術集会, 20220604

2231125

小坂拓也, 前田夢吉, 巨田元礼, 川谷正男, 大嶋勇成, 滝口慎一郎, 平谷美智夫: 小児発達外来を受診した100例の睡眠に関する調査, 第64回日本小児神経学会学術集会, 20220603

2231126

有賀謙, 鈴木孝二, 山田健太, 吉川利英, 安富素子, 村元暁文, 今村好章, 岡島英明, 大嶋勇成: 大腸ALK陽性未分化大細胞リンパ腫の男児の治療経験, 第64回日本小児血液・がん学会学術集会, 20221125

2231127

鈴木孝二, 吉川利英, 有賀謙, 明田隼機, 佐野正太郎, 山内貴寛, 米元菜採, 八田聡美, 今村好章, 大嶋勇成: 中枢神経系浸潤をきたした移植後EBV関連リンパ増殖性疾患の男児に対するニボルマブの使用経験, 第64回日本小児血液・がん学会学術集会, 20221125

2231128

五十嵐愛子, 奥野貴士, 井川正道, 村山圭, 大嶋勇成: TARS2遺伝子異常を原因とする新生児期発症のミトコンドリア病事例, 第21回ミトコンドリア学会年会, 東京, 20230317, 第21回日本ミトコンドリア学会年会抄録集

2231129

安富素子, 林泰平, 前田夢吉, 鈴木孝二, 吉川利英, 巨田元礼, 渡邊康宏, 大嶋勇成: 肉芽腫性肺病変を合併したGATA2異常症の1例, 第125回日本小児科学会学術大会, 20220417

2231130

五十嵐愛子, 奥野貴士, 大嶋勇成: Pena-Shokeir症候群I型を疑い兄弟例, 第58回日本周産期・新生児医学会学術集会, 神奈川, 20220712, 日本周産期・新生児医学会雑誌, 58, 394

2231131

吉川利英, 有賀謙, 鈴木孝二, 明田隼機, 佐野正太郎, 大谷昌弘, 中本安成, 大嶋勇成: 6-MPが腸炎の再燃に関与したリンパ芽球性リンパ腫男児におけるアロプリノール併用維持療法の診療経験, 第64回日本小児血液・がん学会学術集会, 東京, 20221125, 日本小児血液・がん学会雑誌, 59(4), 286, 2022

業績一覧

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

2231132 大嶋勇成：食物アレルギーの最新の話題，第18回日本栄養改善学会北陸支部学術総会，20230225

2231133 山田健太：小児科診療と臨床微生物検査の関わり，令和4年度 日臨技近畿支部微生物部門秋季研修会，20221022

b. シンポジスト・パネリスト等

2231134 山田健太：抗菌薬適正使用 post COVID-19にむけてできること，第336回日本小児科学会北陸地方会・第28回日本小児科学会石川地方会，20221204

c. 一般講演（口演）

2231135 小坂拓也，前田夢吉，巨田元礼，川谷正男，原慶和，大嶋勇成：髄膜炎の所見を呈した抗MOG抗体関連疾患の1例，日本小児神経学会北陸地方会夏季セミナー（第12回白山セミナー），Web，20220731，日本小児科学会雑誌，126(12)，1671，20221201

2231136 滝口 慎一郎，平谷 美智夫，前田 夢吉，小坂 拓也，川谷 正男：読字障害(Developmental Dyslexia=DD:発達性ディスレクシア)の診断と治療に関する研究(第4報) 低年齢群(就学前後)とIQ低値群(IQ55~85)のディスレクシア診断の検討，第57回中部日本小児科学会，Web，20220821，日本小児科学会雑誌，126(12)，1671，20221201

2231137 平谷 美智夫，滝口 慎一郎，前田 夢吉，小坂 拓也，川谷 正男：読字障害(Developmental Dyslexia=DD:発達性ディスレクシア)の診断と治療に関する研究(第3報) ディスレクシアはADHDに高頻度で合併する，第57回中部日本小児科学会，Web，20220821，日本小児科学会雑誌，126(12)，1671，20221201

2231138 平谷美智夫，滝口慎一郎，前田夢吉，小坂拓也，川谷正男，松浦直己：読字障害の診断と治療に関する研究 第2報：中学生ディスレクシア児では学業成績の低下がメンタルヘルスの悪化要因となり，英語教育が特に問題が大きいの，第335回日本小児科学会北陸地方会，Web，20220612，日本小児科学会雑誌，126(9)，1348，20220901

2231139 福岡諒，安藤徹，萩原悠紀，田村知史，安富素子：弟の発達遅滞を契機に診断されたAicardi-goutieres症候群の兄弟例，第335回日本小児科学会北陸地方会，Web，20220612，日本小児科学会雑誌，126(9)，1347，20220901

2231140 山田健太：こどもの事故の実際，第69回福井県小児保健協会総会・学術集会，Web，20220710

2231141 中野優也，鈴木孝二，山田健太，吉川利英，有賀謙，安富素子，木村幸弘，今村好章，大嶋勇成：両側の耳痛を初発症状とした急性骨髄性白血病の一例，第336回日本小児科学会北陸地方会，20221204

2231142 前田夢吉，小坂拓也，巨田元礼，川谷正男，大嶋勇成：終夜脳波で診断に至った夜間前頭葉てんかんの5歳女児例，第82回日本小児神経学会北陸地方会，金沢市(web)，20230212

2231143 中野優也，鈴木孝二，山田健太，吉川利英，有賀謙，安藤正樹，安富素子，今村好章，大嶋勇成：経気管支肺生検が急性骨髄性白血病の肺病変の診断と治療方針に有用であった一男児例，第54回日本小児呼吸器学会，202210

2231144 亀川昌平，伊藤尚弘，新田祥代，林泰平，安富素子，大嶋勇成：トシリズマブ導入前に血漿交換が有用であった全身型若年性特発性関節炎の2例，第335回日本小児科学会北陸地方会，20220612

2231145 奥野貴士：福井県の周産期医療の現状，福井県小児医会，20220611

2231146 吉川利英，有賀謙，鈴木孝二，安富素子，津田英夫，竹内元浩，成瀬佳子，宮武寛和，大嶋勇成：がんの終末期を自宅で過ごせた小児4例を振り返って，第26回日本小児科学会福井地方会，web，20221126

2231147 奥野貴士：災害時小児周産期リエゾンの現状と課題，福井県小児医会，20220611

2231148 五十嵐愛子，奥野貴士，井川正道，渡邊淳，大嶋勇成：胎児無動シークエンスを呈したKLHL40遺伝子変異によるネマリンミオパチー症例，第43回北陸臨床遺伝研究会，石川，20230305，第43回北陸臨床遺伝研究会 プログラム・抄録集

2231149 中野優也，山田健太，鈴木孝二，安富素子，田村知史，佐野正太郎，原慶和，大嶋勇成：Multisystem Inflammatory Syndrome in Children (MIS-C) との鑑別を要した川崎病ショック症候群(KDSS)の1例，第337回日本小児科学会北陸地方会，20230312

2231150 小坂拓也，前田夢吉，林泰平，安富素子，大嶋勇成，田中梨乃，原慶和：反復する髄膜炎を呈し，神経Sweet病との鑑別を要した抗MOG抗体関連疾患の1例，第57回中部日本小児科学会，20220821

2231151 前田夢吉，小坂拓也，鈴木孝二，安富素子，大嶋勇成，巨田元礼，川谷正男：新生児・乳児の長期入院例における発達経過の考察，第80回日本小児神経学会 北陸地方会，20220206

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2231152 山田健太：考えてみよう！withコロナ時代のライフスタイルwithコロナ時代にむけて，公開講座：アレルギーと感染症の拠点形成と地域医療連携，20230223

2231153 大嶋勇成：小児気管支喘息の長期予後を見据えた治療戦略，第59回埼玉喘息・アレルギー研究会，20230325

2231154 大嶋勇成：アトピー性皮膚炎の病態から治療を考える 分子標的薬が教えてくれるもの，第23回山陽小児アレルギー研究会，20230209

2231155 伊藤尚弘：食物アレルギー，アレルギーに関する公開講座，20230223

業績一覧

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

- 2231156** 吉川利英、前田夢吉、有賀 謙、鈴木孝二、安富素子、大嶋勇成、中森あかり、井上大輔、黒川哲司、八田聡美、今村好章、廣谷太一、田村亮、岡島英明: 集学的治療により寛解を得た高カルシウム血症型卵巣小細胞癌 Stage IIIAの診療経験, 第56回北陸小児癌症例検討会, web, 20220917
- 2231157** 鈴木孝二: 多発肺転移をきたした小児NTRK融合遺伝子陽性腫瘍に対するラロトレクチニブの使用経験, Precision Oncology Seminar in Kyoto, 20220907
- 2231158** 鈴木孝二、吉川利英、有賀 謙、大嶋勇成、今村好章、谷澤昭彦: 当科における未分化大細胞型リンパ腫の治療経験, 第8回北陸小児血液研究会, 20220702
- 2231159** 鈴木孝二: SOSへの対応を含めた小児がん診療の実際, 日本新薬株式会社 社内研修会, 20220926
- 2231160** 鈴木孝二: 多発肺転移をきたした小児 NTRK1 融合遺伝子陽性腫瘍に対するlarotrectinib の使用経験, Precision Oncology Seminar in the pediatric field in Hokkaido, web, 20221028
- 2231161** 安富素子、前田夢吉、鈴木孝二、林泰平、吉川利英、巨田元礼、渡邊康宏、大嶋勇成: GATA2異常症の1例, 第10回北陸免疫不全研究会, 20220304
- 2231162** 吉川利英、有賀謙、鈴木孝二、安富素子、大嶋勇成: 貧血、血小板減少を呈し遺伝性免疫異常症が疑われる女児の診療経験, 第11回北陸免疫不全症セミナー, web, 20230310

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

- 2231163** 安富素子 : 「食物アレルギー ベーシック」, 日本アレルギー学会出前授業による教育の機会創出事業 出前授業in福井県, 20220928
- 2231164** 安富素子: 小児IBD session 症例提示, 小児IBDセッション, 20220909
- 2231165** 大嶋勇成: 食物アレルギーとアトピー性皮膚炎とのクロストーク, 第10回千葉食物アレルギー研究会, 20221130

f. その他

(C) 特許等

| 区分 | 内容 (発明の名称) | 発明者又は考案者 |
|----|------------|----------|
|----|------------|----------|

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

| 区分 | プロジェクト名 | 研究課題名 | 代表者名 | 分担者名 | 研究期間 | 金額 (配分額) |
|---------------|----------|--|-------|-------|-------------------|------------|
| 区分 | 研究種目 | 課題名 | 代表者名 | 分担者名 | 研究期間 | 金額 (配分額) |
| 文部科学省科学研究費補助金 | 若手研究 | 発達障害児における睡眠障害に対する感覚介入プログラムの開発 | 小坂 拓也 | | 20210401-20240331 | ¥910,000 |
| 文部科学省科学研究費補助金 | 基盤研究 (C) | 食物アレルギー難治化における濾胞性ヘルパーT細胞とトリプトファン代謝の役割の解明 | 安富 素子 | | 20210401-20240331 | ¥2,080,000 |
| 文部科学省科学研究費補助金 | 基盤研究 (C) | 食物アレルギーに対する経皮免疫療法とアジュバントの開発 | 大嶋 勇成 | | 20190401-20230331 | ¥0 |
| 文部科学省科学研究費補助金 | 若手研究 | 食物アレルギーに対するナノ粒子を用いた新規経皮免疫療法の開発と解析 | 伊藤 尚弘 | | 20200401-20230331 | ¥1,170,000 |
| 文部科学省科学研究費補助金 | 基盤研究 (C) | 教育現場における遠隔医療システムの導入と実践的な医療と教育の連携構築 | 川谷 正男 | | 20210401-20240331 | ¥780,000 |
| 文部科学省科学研究費補助金 | 基盤研究 (C) | 選択的オートファジーが気管支喘息発症の病態におよぼす役割 | 村井 宏生 | 大嶋 勇成 | 20190401-20230331 | ¥0 |
| 文部科学省科学研究費補助金 | 若手研究 | カテーテル関連血流感染予防のための消毒法の開発 | 山田 健太 | | 20200401-20240331 | ¥650,000 |

| 区分 | 機関名 | 課題名 | 研究者名 | 研究期間 | 契約金額 |
|------|--|-----------------------|--------------------|-------------------|------|
| 共同研究 | 国立大学法人東海国立大学機構, 名古屋大学医学部附属病院, 株式会社ビー・エム・エル | 小児遺伝性血液疾患を対象とした前方視的研究 | 鈴木 孝二, 吉川 利英, 有賀 謙 | 20210416-20290331 | ¥0 |

| 区分 | 機関名 | 課題名 | 研究者名 | 研究期間 | 契約金額 |
|------|----------------------------------|--|--------------|-------------------|----------|
| 受託研究 | 特定非営利活動法人日本小児がん研究グループ | わが国の小児がんサバイバーの健康・社会生活状況の実態解明に関する大規模調査研究 | 大嶋 勇成, 鈴木 孝二 | 20230105-20260331 | ¥0 |
| 受託研究 | 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター | 初発時慢性期および移行期小児慢性脊髄性白血病に対する第2世代チロシンキナーゼ阻害薬の適正使用に関する研究開発 | 吉川 利英, 谷澤 昭彦 | 20220401-20230331 | ¥754,000 |

業績一覧

| | | | | | |
|------|----------------------|--|-------------|-------------------|------------|
| 受託研究 | 国立研究開発法人国立成育医療研究センター | 1) タンDEMマスク法による新生児マスクリーニング対象疾患の拡大に関する調査研究 2) 新生児マスクリーニング対象疾患の選定基準策定 | 重松 陽介 | 20220401-20230331 | ¥260,000 |
| 受託研究 | 一般社団法人東海マスクリーニング推進協会 | 新生児マスクリーニング対象疾患拡大に関する診断研究 | 大嶋 勇成 | 20230329-20250331 | ¥1,040,000 |
| 受託研究 | 国立研究開発法人国立成育医療研究センター | 重症気管支喘息患者のリクルート、説明同意取得と検体の採取、臨床経過報告 | 大嶋 勇成 | 20220401-20230331 | ¥0 |
| 受託研究 | MSD株式会社 | 小児慢性的肺炎球菌感染症患者から分離された肺炎球菌株の莢膜血清型分布及び薬剤感受性に関する多施設共同観察研究 | 山田 健太, 有賀 謙 | 20220228-20241231 | ¥0 |

(B) 奨学寄附金

| | |
|------|------------|
| 受入件数 | 26 |
| 受入金額 | ¥6,536,000 |

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

| 区分 | 主催・共催の別 | 学会名 | 開催日 | 開催地 |
|-------------|---------|---------------|-------------------|-----|
| 国内学会(地方レベル) | 主催者 | 第57回中部日本小児科学会 | 20220821-20220821 | |

(B) 学会の実績

| 学会の名称 | 役職 | 氏名 |
|---|--------------------|------|
| 日本小児アレルギー学会 | 代議員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児呼吸器学会 | 薬務委員会委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児呼吸器疾患学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 利益相反委員会委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児耳鼻科学会 | 運営委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児神経学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 日本未熟児新生児学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 日本アレルギー学会 | 新専門医制度対策特別委員会委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児皮膚科学会 | 運営委員 | 大嶋勇成 |
| 日本免疫学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 食物アレルギーガイドライン執筆協力者 | 安富素子 |
| 日本小児アレルギー学会 | キャリア支援委員 | 安富素子 |
| 日本小児科学会 | 倫理委員会担当理事 | 大嶋勇成 |
| 福井県小児在宅医療推進協議会 | 委員 | 大嶋勇成 |
| 福井県小児科医会 | 理事 | 大嶋勇成 |
| 福井県小児保健協会 | 副会長 | 大嶋勇成 |
| 日本小児感染症学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 嶺北地域における医療需要調査ワーキングチーム | 委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児科学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 福井県アレルギー疾患医療連絡協議会 | 委員長 | 大嶋勇成 |
| 日本小児感染症学会 | COI委員 | 大嶋勇成 |
| 福井県医師会 | 代議員 | 大嶋勇成 |
| Int Arch Allergy Immunology editorial board | editorial board | 大嶋勇成 |
| 日本アレルギー学会 | 理事 | 大嶋勇成 |
| Frontiers | associate editor | 大嶋勇成 |
| The American Association of Immunologists | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 学校保健総合支援事業連絡協議会 | 委員 | 大嶋勇成 |
| 関西免疫不全症研究会 | 世話人 | 大嶋勇成 |
| 国際喘息学会日本・北アジア部会 | 常任幹事 | 大嶋勇成 |
| 日本アレルギー学会 | 財務委員会委員長 | 大嶋勇成 |
| 日本リウマチ学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 福井県循環器病対策推進協議会 | 委員長 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 将来計画委員会委員長 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 編集委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 免疫療法WG委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児皮膚科学会 | 編集委員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児皮膚科学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| Int Arch Allergy Immunology editorial board | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 福井県医師会 | 副会長 | 大嶋勇成 |
| 日本アレルギー協会 | 評議員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 評議員 | 大嶋勇成 |
| Frointr Pediatr Associate Editor | 一般会員 | 大嶋勇成 |

業績一覧

| | | |
|---|--------------------|-------|
| 小児免疫・アレルギー研究会 | 世話人 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 食物アレルギーガイドライン委員会委員 | 大嶋勇成 |
| 北陸喘息研究会 | 世話人 | 大嶋勇成 |
| 日本小児科学会福井地方会 | 会長 | 大嶋勇成 |
| 日本小児リウマチ学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 日本小児科学会北陸地方会 | 支部長 | 大嶋勇成 |
| 日本周産期・新生児医学会 | 一般会員 | 大嶋勇成 |
| 中部医師会連合 | 感染症対策特別委員会 | 大嶋勇成 |
| 日本小児アレルギー学会 | 国際交流委員会委員 | 安富素子 |
| 日本小児アレルギー学会 | システマティックレビュー委員 | 安富素子 |
| 日本小児リウマチ学会 | 一般会員 | 安富素子 |
| 北陸川崎病研究会 | 世話人 | 安富素子 |
| 日本小児科学会 | 一般会員 | 安富素子 |
| 福井県肉腫治療研究会 | 世話人 | 鈴木孝二 |
| 福井県小児保健協会 | 事務局長 | 鈴木孝二 |
| 北陸小児血液研究会 | 世話人 | 鈴木孝二 |
| 北陸造血細胞移植セミナー | 世話人 | 鈴木孝二 |
| 日本がんサポートケア学会 | 一般会員 | 鈴木孝二 |
| 京都大学小児血液腫瘍研究会 | 幹事 | 鈴木孝二 |
| 北陸小児癌症例検討会 | 世話人 | 鈴木孝二 |
| AYAがんの医療と支援のあり方研究会 | 一般会員 | 鈴木孝二 |
| 日本小児集中治療研究会 | 一般会員 | 鈴木孝二 |
| 日本小児がん研究グループ | 支持療法委員会委員 | 鈴木孝二 |
| 日本造血・免疫細胞療法学会 | 一般会員 | 鈴木孝二 |
| 日本血栓止血学会 | 一般会員 | 鈴木孝二 |
| 北陸血液凝固異常症連絡協議会 | 役員 | 鈴木孝二 |
| 日本血液学会北陸地方会 | 評議員 | 鈴木孝二 |
| 小児白血病研究会(JACLS) | 運営委員 | 鈴木孝二 |
| 中部トータルケア研究会 | 幹事 | 鈴木孝二 |
| 日本周産期新生児医学会 | 評議員 | 奥野貴士 |
| 北陸周産期新生児研究会 | 世話人 | 奥野貴士 |
| 未熟児新生児医療研究会 | 世話人 | 奥野貴士 |
| 日本小児科学会 | 一般会員 | 奥野貴士 |
| 日本新生児成育学会 | 代議員 | 奥野貴士 |
| 日本小児科学会 | 一般会員 | 川崎亜希子 |
| 日本小児感染症学会 | 一般会員 | 川崎亜希子 |
| 日本アレルギー学会 | 一般会員 | 川崎亜希子 |
| 日本小児アレルギー学会 | 一般会員 | 川崎亜希子 |
| 日本周産期新生児医学会 | 一般会員 | 川崎亜希子 |
| 日本新生児成育学会 | 一般会員 | 五十嵐愛子 |
| 日本人類遺伝学会 | 一般会員 | 五十嵐愛子 |
| 日本小児科学会 | 一般会員 | 五十嵐愛子 |
| 日本周産期新生児学会 | 一般会員 | 五十嵐愛子 |
| 日本小児科学会 | 一般会員 | 伊藤 尚弘 |
| 日本アレルギー学会 | 一般会員 | 伊藤 尚弘 |
| European Academy of Allergy & Clinical Immunology (EAACI) | 一般会員 | 伊藤 尚弘 |
| 日本小児アレルギー学会 | 一般会員 | 伊藤 尚弘 |
| 日本小児リウマチ学会 | 一般会員 | 伊藤 尚弘 |
| 日本リウマチ学会 | 一般会員 | 伊藤 尚弘 |
| 北陸造血細胞移植webセミナー | 世話人 | 吉川利英 |
| 日本感染症学会 | 一般会員 | 吉川利英 |
| 日本重心学会 | 一般会員 | 吉川利英 |
| 日本小児血液・がん学会 | 一般会員 | 吉川利英 |
| 日本造血・免疫細胞療法学会 | 一般会員 | 吉川利英 |
| 日本血液学会 | 一般会員 | 吉川利英 |
| 日本マス・スクリーニング学会 | 一般会員 | 吉川利英 |
| 日本小児科学会 | 一般会員 | 湯浅光織 |
| 日本人類遺伝学会 | 一般会員 | 湯浅光織 |
| 日本小児内分泌学会 | 一般会員 | 湯浅光織 |
| 日本小児科学会北陸地方会 | 一般会員 | 湯浅光織 |
| 日本医用マスコペクトル学会 | 一般会員 | 湯浅光織 |
| 日本マスコリーニング学会 | 一般会員 | 湯浅光織 |
| 日本先天代謝異常学会 | 一般会員 | 湯浅光織 |
| 日本小児腎臓学会 | 一般会員 | 林泰平 |
| 日本腎臓学会 | 一般会員 | 林泰平 |
| 日本小児精神神経学会 | 一般会員 | 小坂拓也 |
| 日本小児神経学会 | チック診療ガイドライン策定WG 委員 | 小坂拓也 |

業績一覧

| | | |
|-------------|---------|------|
| 日本てんかん学会 | 一般会員 | 小坂拓也 |
| 日本小児耳鼻咽喉科学会 | 一般会員 | 山田健太 |
| 日本川崎病学会 | 一般会員 | 山田健太 |
| 日本小児感染症学会 | 一般会員 | 山田健太 |
| 日本小児科学会 | 広報委員会委員 | 山田健太 |
| 日本臨床ウイルス学会 | 一般会員 | 山田健太 |
| 日本感染症学会 | 一般会員 | 山田健太 |
| 日本感染環境学会 | 一般会員 | 山田健太 |

(C) 座長

| 国内学会 (全国レベル) | 学会名 | 氏名 |
|-----------------|---|------|
| 招待・特別講演等 | 第335回日本小児科学会北陸地方会 | 大嶋勇成 |
| 招待・特別講演等 | 第71回日本アレルギー学会学術大会 | 大嶋勇成 |
| 招待・特別講演等 | 第17回日本小児耳鼻咽喉科学会 | 大嶋勇成 |
| 一般講演(口演) | 第125回日本小児科学会学術集会 | 大嶋勇成 |
| シンポジウム等 | 第57回中部日本小児科学会 | 大嶋勇成 |
| シンポジウム等 | 第71回日本アレルギー学会学術大会 | 大嶋勇成 |
| シンポジウム等 | 第71回日本アレルギー学会学術大会 | 大嶋勇成 |
| シンポジウム等 | 第46回日本小児皮膚科学会 | 大嶋勇成 |
| その他 | 第2回アトピー性皮膚炎痒みコンセンサス会 | 大嶋勇成 |
| その他 | 第11回関西免疫不全研究会 | 大嶋勇成 |
| 一般講演(口演) | 第59回日本小児アレルギー学会 Asia Pacific Academy of Pediatrics Allergy, respiratory and immunology 2022 | 安富素子 |
| 一般講演(口演) | 第26回日本小児科学会福井地方会 | 小坂拓也 |
| 一般講演(口演) | 第335回日本小児科学会北陸地方会 | 小坂拓也 |
| 一般講演(口演) | 第69回福井県小児保健協会学術集会 | 小坂拓也 |
| 一般講演(口演) | 第57回中部日本小児科学会 | 林泰平 |
| 一般講演(口演) | 日常に潜む骨疾患Webセミナー(福井県小児科医会・協和キリン株式会社) | 湯浅光織 |

(D) 学術雑誌等の編集

| 学術雑誌等の名称 | 査読・編集 | 委員長(主査)・委員の別 | 氏名 | 査読編数 |
|-------------------------------|-------|--------------|------|------|
| J Allergy Clin Immunol | 査読 | | 大嶋勇成 | 5 |
| J Allergy Clin Immunol Global | 査読 | | 大嶋勇成 | 1 |
| Allergol Int | 査読 | | 大嶋勇成 | 2 |
| Front Pediatr | 査読 | | 大嶋勇成 | 3 |
| Front Immunol | 査読 | | 大嶋勇成 | 4 |
| Front Oncol | 査読 | | 大嶋勇成 | 1 |
| Int Arch Allergy Immunol | 査読 | | 大嶋勇成 | 6 |
| Pediatr Int | 査読 | | 大嶋勇成 | 1 |
| J Clin Med | 査読 | | 大嶋勇成 | 1 |
| Clin Exp Allergy | 査読 | | 大嶋勇成 | 1 |
| 日本小児皮膚科学会 | 査読 | | 大嶋勇成 | 4 |
| 小児感染免疫 | 査読 | | 大嶋勇成 | 1 |
| 日本小児耳鼻咽喉科学会 | 査読 | | 大嶋勇成 | 1 |
| Pediatrics International | 査読 | | 安富素子 | 2 |
| Allergology International | 査読 | | 安富素子 | 3 |
| Allergol Int | 編集 | | 大嶋勇成 | |
| Front Pediatr | 編集 | | 大嶋勇成 | |
| Int Arch Allergy Immunol | 編集 | | 大嶋勇成 | |
| Pediatr Int | 編集 | | 大嶋勇成 | |
| 日本小児皮膚科学会雑誌 | 編集 | | 大嶋勇成 | |
| 日本小児アレルギー学会雑誌 | 編集 | | 大嶋勇成 | |
| 小児感染免疫 | 編集 | | 大嶋勇成 | |

(E) その他